
～今月の一言～

“かわたれ”でのコメントは大変ご無沙汰しております、鈴木です。福作に戻って来てもう直ぐ2年になろうとしております。日々、皆様の頑張る姿に励まされつつ、自分も皆様の頑張りに応えるべく、2年前に掲げた“新宿福作を1番の作業所に！”に向け、日々奮闘しております。

そんな中、今年が目玉になってくれそうなお仕事として“もったいないバナナ”をご紹介します。Doleさんと言う会社さんがフードロス削減に向けた取り組みの一つとして、“小さい”や“形が悪い”と言った、今まではただ捨てられていたバナナを、炭にして新しい商品にしましょう！という取り組みになります。作業所では、そんな炭のバナナの重さを図り、袋に入れて封をすると言うお仕事をお受けさせていただく予定です。形も色々あり、バナナの個性が出て、見るだけでも楽しいお仕事になること、間違いなし！

そんな“もったいないバナナ”と共に、2026年度は新宿福祉作業所を盛り上げていきたいと思っております！と言うことで、少し早いですが、次年度も宜しく願いいたします。(鈴木)

